

# 情報発信・マスコミ の分野で活躍する先輩

## マーケティング専門官

自分の将来ほど  
魅力的な旅先は無い！



生まれ育ったまち・京都の10年、  
100年先を観光の視点で考える

京都大学 農学部地域環境工学科卒業

京都市観光協会

[www.kyokanko.or.jp](http://www.kyokanko.or.jp)

京都府立  
洛北高校出身 堀江 卓矢さん (1988年生まれ)

この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：まちづくり、観光、マーケティング、経営企画、ダイバーシティ

関連業種：公務員

観光業

シンクタンク

### 幅広く学べる分野を選択

大学受験の時点でこの勉強をしたい、将来こうなりたいというビジョンがなかったので、選択肢を広げるには幅のある学部がいいだろう、それが農学部を選んだ理由です。農学部なら、化学や物理、経済学など、いろいろなアプローチで課題を解決する学問に触れられます。そこが自分には合っていると考えました。

### 自分の知識で勝負をしたい

大学院まで進んだ後、まず東京で就職しました。一生懸けられる仕事について考えたとき、人よりも何かに詳しくなり、自分



取材を行ったのは「旧三井家下鴨別邸」。「ここのように京都の価値あるものの良さを伝え、残すための仕事ができるなんて、とても思まれていると思っています。」

の知識で勝負ができることがいいと、さまざまな分野の調査・研究・課題解決をする機関であるシンクタンクに勤めました。働き出して間もなく、現在の仕事につながる観光分野の調査に取り組んだことで、その面白さに目覚めました。観光ってあまり研究されていないジャンルなんです。これから頑張って勉強していくば、人よりも詳しくなるかなと。自分が専門性を持つことで、生まれ育った京都に恩返しができるかもしれないという気持ちもありました。そんな矢先、京都で開かれていたセミナーで知り合った方から転職のお誘いがあり、そのお話を受けることにしたんです。

### データ収集・分析をして 今後につなげる

今は、観光のマーケティングをしています。京都の観光に関するデータを集め、どのくらいの観光客が来て、何に喜んだり、不満を感じているかを分析し、今後の取り組みを企画する仕事です。また、ホテルなど会員さんへの情報提供も行っています。自分の手で、10年後、100年後の京都の観光のあり方を左右する『下書



仕事に欠かせないパートナー。休みの日も持ち歩き、仕事のアイデアを思いついたらパソコンを立ち上げるそう。

き、を作れるなんて、この仕事じゃないとできないこと。そこにやりがいを感じます。

### 自分で調べる気持ちが大切

こういった仕事に向いているのは好奇心があり、分からることは自分で調べる気持ちがある人。誰も研究していないことは、誰も教えてくれませんから。とはいっても、高校生で将来の夢を思いつかないことは、おかしなことではありません。いろいろな人と接したり、目の前にあることをしっかりとやっていくと、必然的に得意分野ができて、周りの人に頼られることが増えてきます。そういううちに自分の適性が見えてくると思いますよ。

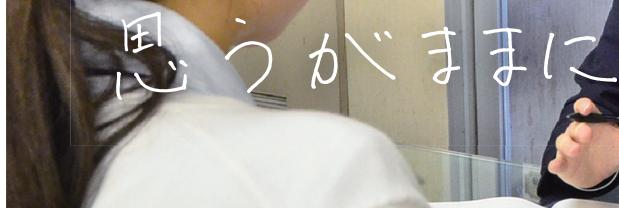
先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>



# 情報発信・マスコミ の分野で活躍する先輩

## 新聞記者



**龍谷大学** 文学部史学科(現:歴史学科)卒業

**京都新聞社**

<https://www.kyoto-np.co.jp/>

京都府立  
西宇治高校(※)出身

**本好 治央**さん (1982年生まれ)

### 大津市役所で取材の日々

現在、京都新聞社滋賀本社に勤務し、編集局編集部所属の記者をしています。普段の主な業務は二つ。大津市役所で市長の動きや各課の取り組みを取り組みを取材したり、政治担当として県内の政党を取材しています。そのほか、街に出てイベントや行事、市民の取り組みについて話を聞くこともあるんですよ。

### 原動力になったのは挑戦したい気持ち

新聞記者になったのは、京都新聞社に転職する前、1社目に勤めた地元の新聞社で出会った上司の一言がきっかけでした。大学で



市役所の各課を回り、ネタを収集。記事にまとめるのが日々の仕事だ。

※2009年、京都府立城南菱創高校に再編

この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：取材、マスコミ、編集部、政治部記者

関連業種：編集

ライター

校閲

カメラマン

中国の歴史書の研究をしていたこともあり、何かしら文章に関わる仕事をしたいと入社した会社です。ただ、そこでの仕事は広告や印刷の業務。今のような記者ではありませんでした。ですが、あるとき「記者の仕事もやってみる?」と上司に言われ、やり始めると出会いがたくさんあり、発見があり面白いなど。次第にもっと新しいことに挑戦したい、もっと多くの人と出会いたいという気持ちが大きくなり、2年前に転職をしたんです。

### やりがいは、地域の課題を発信すること

京都新聞社での最初の配属先は、京都府中部の南丹支局。そこでは自分で見つけた町の問題を取材して、新聞に載せることで地域が変わっていったり、人々の暮らしが変わることを肌で感じることが多かったですね。地域の人に「取材してくれなかったら知らないままだった」と喜ばれたこともあります。自分がそういった情報を発信できることがこの仕事のやりがい。今は、大津の課題にしっかり向き合い、取材をすることが大切だと思っています。



前職から使っている愛用のカメラ。「撮影も楽しいです。」

### 高校で学ぶことが社会での土台に

もともと私は、新聞記者になりたいと思って進学や就職をしたわけではありませんが、今こうしてやりがいのある仕事に就くことができています。それは、声をかけてもらったときに一步踏み出したから。高校生の皆さんも何事にも挑戦する気持ちを持ってください。そこで発見や出会いが、その後の人生にとって大切なものになるかもしれません。勉強も同じです。勉強は大人になってからでもできますが、高校で学ぶことは社会に出たときの“土台”になり得るもの。積み重ね、学ぶことで自分の世界がもっと広がるかもしれませんよ。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>



# 文化・芸術の分野で 活躍する先輩

## プロジェクトの 企画・運営

いつも  
自分の軸を持って!

**京都精華大学** 芸術学部造形学科卒業  
**株式会社便利堂**

<http://www.benrido.co.jp>

京都府立  
英道高校出身

溝縁 真子さん (1984年生まれ)

### 印刷会社で企画や運営に携わる

便利堂は、ガラスに転写した版を用いるコロタイプという印刷技法を受け継いでいる会社です。約160年前に考え出された技法で、微妙な色の変化や質感を表現できることから、文化財の複製や芸術作品の印刷に用いられています。コロタイプのプリント体験ワークショップを開催したりする「コロタイプアカデミー」と、便利堂が主催する「HARIBAN AWARD」という写真コンペティション。これら2プロジェクトの企画と運営に携わっています。

### 大学で見た自由な世界に衝撃

幼少期からピアノを習い、中学・高校では吹奏楽部に所属してトランペットやサックスを演奏



「コロタイプアカデミー」では、実際にはがきにコロタイプで写真を刷るワークショップを開催。この技法の奥深さを実感できる。



この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：コロタイプ印刷、版画、写真、キュレーション、留学、アート

関連業種：企画 キュレーター 印刷 写真家

写真作家としての多様な経験を生かし、  
新しい風を吹かせる

して、音楽浸けの毎日。でも高校生のとき、音楽で生きていくの?と疑問を感じるように。そんな頃、京都精華大学のオープンキャンパスや学園祭に行き、衝撃を受けました。学生や先生たちが、高校生の私には考えられないような奇想天外なアートを作りだして、生き生きとしていたんです。こんな自由な世界があるんだと驚きました。それでこの大学に行きたいと思ったんです。

### さらに学びを深めるためドイツ留学

大学では版画を専攻しました。理由は、父が写真家でもともと私も写真に興味があったため。写真はネガから写真画像を複製していくものなので、版画と考え方が同じなんです。とにかく友人や日常生活の風景を撮りましたね(笑)。さらに、もっと写真を学びたいと、卒業後、ドイツへの留学を決意。日本で働いて資金を貯め、2010年から2017年までライブツイヒに滞在。大学で写真を勉強しました。

### 一人でできないことも可能になる

転機は帰国後。「KYOTOGRAPHIE(京都国際



思い出

留学していたドイツ、ライプツィヒ視覚芸術大学での最終審査が終わり、審査員の教授と握手をしている様子。

写真祭)」に作家として参加し、便利堂の海外事業を手掛ける河内タカさんと知り合いました。聞くと、海外に向けて働くスタッフを探しているとか…。版画を勉強し、写真作品を作ってきた経験や語学力を生かして仕事ができる! そう思い、働きたいと即答! 2017年5月に就職しました。ワークショップで技術を多くの人に伝えたり、作家の想いを大切にして作品を展示したり。仕事をしていて感じるのは、一人ではできないことも、チームで取り組めば、可能になる、その面白さ。自分自身もいろいろな人を巻き込んで、新しい風を吹かせて仕事ができる人材でありたいです。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>



# 教育・文化・芸術を目指す先輩

Interview

先輩の声を  
聞いてみよう！



京都府立  
嵯峨野高校出身  
**杉山 東洋さん**

京都府立大学 文学部  
欧米言語文化学科 4年（取材時）

**勉強しやすい落ち着いた雰囲気**

高校生のとき、京都府立大学を訪れた際に感じたのが静けさと緑の多さ。ここなら落ち着いて勉強ができると思いました。欧米言語文化学科は、文学や文化を包括的に学べる学科です。1、2年次では、イギリスやアメリカといった国々の歴史がどのように

## 19世紀の文学から現代社会のあり方を考える研究者に

学生の探求心をかなえてくれる環境が整っています。

文学に影響しているかなどを学びました。

**大学で自分の世界が広がった**

文化や文学を勉強したいと思った理由の一つに、大学で映画作りをしたかったことも挙げられます。実際、映画サークルに所属し、10本を超える作品を制作しました。また、現代社会の問題に興味があったことから、哲学者の内田樹さんと映画監督の山田洋次さんに交渉をして講演会を2回開催したこと。こういった経験は、自分の世界を広げることにつながりました。

春からは大学院で文学の勉強を続けます。テーマは19世紀オーストリアの作家・シュティフターです。自然を愛し、人々の幸福と教育を追求した彼の思想は現代においても求められるものではないでしょうか。大学院への進学を決める際の参考になったのがキャリアサポートセンター主催のセミ

ナーです。会社組織などを学ぶ機会があつたのですが、社会構造について考えることになり、今後の勉強にも役立ちました。

**成し遂げる！という気持ちが大切**

大学は自分がやりたいことや学びたいことをとことん追求できる場所です。高校生の皆さんには、したいことは必ず成し遂げるという気持ちで日々を過ごして下さい。



**京都府立大学**  
Kyoto Prefectural University



〒606-8522  
京都市左京区下鴨半木町1-5  
Tel.075-703-5101(代)



京都府立  
洛西高校出身  
**喜田 香織さん**

京都市立芸術大学 美術学部構想設計専攻  
3年（取材時）

**先生と距離が近い少人数教育制**

京都市立芸術大学を志望した理由の一つは、少人数教育制であること。実際、通ってみると先生との距離がとても近く、じっくり相談にのってもらったり、学校外のイベントに同行させてもらえたこともあります。いいところを伸ばそうしてくれる先生が多いんです。

## 芸術を多面的に捉える力を養なってデザインの道に

映像、メディア、構想の3ゼミが関わり、活動をしています。

**油絵、映画への興味があったからこそ**

もともとは油絵を学ぼうと入学したのですが、映画にも興味があったことから、今は構想設計を専攻しています。構想設計専攻では、どんなふうに表現したら、他者がどのように芸術を体験できるかなど、芸術を多面的に考えることを勉強しています。

**高校生のうちに何でも体験を**

高校生のうちに何でもやってみて、さまざまなことを知る努力をしておくと良いと思います。美術系を志望している人も、美術以外のことにも興味の幅を広げてほしいです。将来、きっと成長できるはずです。



**京都市立芸術大学**

Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

〒610-1197  
京都市西京区大枝沓掛町13-6  
【連携推進課 入試担当】  
Tel.075-334-2238



# くらし・生活の分野で 活躍する先輩

## 販売員（アパレル）



「ベストスマイル賞」を頂きました

京都経済短期大学 経営情報学科卒業

株式会社大丸松坂屋百貨店

<https://www.daimaru.co.jp/>

京都府立  
南丹高校出身 村下 寧々さん (1996年生まれ)

この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード： ファッション、百貨店、接客、販売員、ワードローブ

関連業種： サービス アパレルメーカー デザイン

### 百貨店という憧れの場で販売員に

大丸松坂屋のオリジナルブランド「Sofoul ソフル」の販売員をしています。ブランド名は「SOPHISTICATED FULL LENGTH OFFICE LADY(洗練された等身大の働く女性)」という意味。お客さまに、「本当に使えるスタイリッシュな通勤ワードローブ」を提案しています。中学時代から洋服や靴、バッグやアクセサリーが好きで、百貨店での買い物も大好きでした。いつか憧れの場所で働きたいという夢を実現することができました。

### 評価されることで、意欲がアップ

「Sofoul」では、お客様の年齢層が幅広く、いろいろな方とお話しできることが楽しいです。嬉しいこともあります。大丸松坂屋内の笑顔



「ベストスマイル賞」に輝いた笑顔の村下さん。

が素敵な販売員に贈られる「ベストスマイル賞」を受賞したんです！接客の成果を評価していただることは、やりがいにもつながります。たくさんの販売担当の方がいらっしゃる中で選んでいただけたことで、ますます仕事への意欲もわいてきました。一日でも早く仕事を完璧にできるように、プロの販売員としてさらに努力していきたいです。

### 資格対策講義と充実の就職サポート

京都経済短期大学では、経営情報学科で2年間を過ごし、ビジネスから情報まで社会で必要な知識を習得できました。魅力は、まず少人数制であること。少数精銳制なので、学生だけではなく、教職員の方々との距離も近いんです。学年やクラブを超えていろいろな人と関わることは、私自身、大きな成長につながりました。専門学校のプロ講師の方々の講義が無料で受けられる制度もあり、国家資格や就職などに関する、豊富な対策講義が用意されているものありがとうございました。また、就職担当職員の皆さんがとても熱心で、いつも的確なアドバイスと丁寧な個別サ

毎日が  
楽しかった  
大学時代

「今では何の写真か思い出せませんがw本当に毎日が楽しかったです☆」

ポートをしていただきました。今の職場に就職できたのも、大学の紹介があったからです。

### コミュニケーション能力も培って

大学で学んだことや身に付けたことはたくさんありますが、コミュニケーション能力もその一つ。先ほどもお話ししたように、大学ではいろいろな人と関わることができました。その中で培ったこの力は、現在の仕事にも役立っています。みなさんも人とのつながりを大切にしていてください。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>



# くらし・生活の分野で 活躍する先輩

## 軌道管理



京都府立北稜高校 卒業

叡山電鉄株式会社

<https://eizandensha.co.jp/>

岡 駿之介さん (1999年生まれ)

### 運転士の仕事ぶりに惹かれて

高校時代、自転車通学でしたが、雨の日には叡山電鉄を利用していました。そこで運転士の働いている姿を見たのが、鉄道会社に興味を持ったきっかけです。電車の運行は人の命を預かっています。その大きな責任を感じながら真剣に仕事に取り組んでいるんだなあと思い、自分もそんな仕事に就きたいと考えるようになったんです。

### 安全運行に欠かせない軌道管理

現在は、技術課に所属し、軌道管理の業務をしています。レールや枕木に異常がないか検査・点検をし、問題があれば補修します。電車の運転だけではなく、こういった裏方の



「運転士にも憧れますから、まずは、軌道管理で一人前に仕事ができるようになりたいです」。先輩にも積極的に話しかけ、交流しているそう。



この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：鉄道、観光、電車、公共交通機関、軌道管理

関連業種：技術

輸送

運転士

命を預かる仕事だから

コミュニケーションを取つて確実に



高校まで続けた野球。ポジションはピッチャー。叡山電鉄にも野球部があり、月に数回は汗を流しています。

### 野球で学んだ「チームプレイ」で

叡山電鉄には、叡山本線5.6キロと鞍馬線8.8キロ、2つの路線があり、技術課でそのすべてを定期的にチェックしています。電車の接近を作業員に知らせる列車監視員を配置し、営業時間帯も軌道内で作業を行います。そのため、効率よく、安全に作業をする必要があります。お互いのコミュニケーションが取れていないと、スムーズに仕事ができず、思わぬミスにつながりかねません。小学校3年生から高校まで野球に打ち込みましたが、野球もコミュニケーションをしっかり取って、全員で協力して目標に向かいます。野球で学んだ「チームプレイ」は、仕事に通じるところがあると感じています。

### 失敗の原因を考えて生かすのが大切

本格的に進路を決めたのは3年生になって

からでした。仕事については入社後に、一から教えてもらいましたが、振り返ると、もう少し早く決めて、鉄道事業や会社について勉強しておいた方が良かったと思います。もし、興味を持っている分野があるのなら、そこで働くための準備を自分なりに少しでもしておけば、より早く仕事に慣れることができるかもしれません。失敗することもあります。でも、それだけで終わらせらず、失敗の原因を考えて反省し、次に生かすように心掛けています。これも野球を通じて身につけた考え方です。大切にしているのは、失敗を恐れずに、積極的に仕事に取り組むこと。そして将来、後輩が入社してきたときに、信頼される人間になっていたいです。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>



# 国際関係の分野で 活躍する先輩

## CA(客室乗務員)

**京都産業大学 外国語学部卒業**

**全日本空輸株式会社**  
<https://www.ana.co.jp/>

京都府立 桃山高校出身 池田 桜子さん (1990年生まれ)

この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：国際教養、語学力、留学、ホスピタリティ

関連業種：グリーンアテンダント ツアーコンダクター 通訳ガイド

### 充実の留学制度が決め手に

中学生のころにアメリカでホームステイをしたんですが、そのとき英語でコミュニケーションがとれたことに感激したんです。語学力にさらに磨きをかけたくて、留学プログラムが充実している大学への進学を高校の進路センターに相談しました。そこで紹介されたのが京都産業大学です。特徴は、交換・派遣留学の協定校が多いのはもちろん、協定校がない場合でも留学できる制度。毎年たくさんの外国人留学生を受け入れて、キャンパス内での国際交流に力を入れている点も魅力でした。

大学2年次から、念願かなって1年間カナダへ留学。語学力や国際感覚を身につけることができたと思います。



搭乗前の準備や機内作業は、もれなく作業を進められるようiPadで確認。

### 心に残る恩師との出会い

客室乗務員を目指そうと決めたのは大学に入つてから。所属していたゼミの教員との出会いが大きかったです。ANA客室乗務員のキャリアをお持ちだった方から、ホスピタリティビジネス論という対人関係を深く掘り下げる授業を受けたんです。顧客満足の追求やホスピタリティがもたらす価値を学び、人と関わる仕事をはばらしいと実感。また、教員と一緒にゼミ生も旅行するほど仲が良く、職種の話をたくさん聞けたことも客室乗務員の仕事を希望するきっかけになりました。

### 「ありがとう」の一言がうれしい

旅客機に搭乗し、お客様の搭乗から到着までの間の多様な業務を行います。CAの仕事というとお食事やお飲み物の機内サービスの印象が強いかもしれません、お客様の安全を守る保安管理も大切な業務です。国際線・国内線どちらも搭乗していて、月2～4回は国際線のフライトがあります。国際



思い出がたくさんつまった京都産業大学。

線の担当は1年ごとに代わりますが、今はシカゴとジャカルタ行きを担当しています。空港で働く人はたくさんいます。ですが、搭乗手続きカウンターや保安検査場をはじめ、お客様とゆっくりお話しできる業務は意外と少ないもの。その中で客室乗務員は、機内でお客様と何時間も同じ空間を共有します。お客様に「今日のフライト良かったよ、ありがとう」と言っていただけたとき、直接対話ができるこの仕事にとてもやりがいを感じます。

### 好奇心旺盛なら大丈夫！

客室乗務員は、人が好きで、なおかつ外国に興味があって好奇心旺盛な方にぜひおすすめしたい職業です。アドバイスは、英語の他に第二外国語や経済、政治などの知識も身につけておくこと。仕事で必ず生かせますよ。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ！！

<http://amb100search.com>



先輩の声を  
聞いてみよう!

# 国際関係の分野を目指す先輩

## Interview



京都府立  
東宇治高校出身

白井 未来さん

龍谷大学 国際学部  
グローバルスタディーズ学科4年（取材時）  
※2019年4月、株式会社GSユアサに就職

### “日本一勉強する学科”に惹かれて

家族が英語を使う仕事をしていることもあります。小さいときから海外を身近に感じる環境にいました。そのため、自然と英語を使って働きたいと思うようになっていったんです。いろいろな大学のオープンキャンパスに行ったなかで、龍谷大学のグローバルスタディーズ学科は新設されたばかりという点も魅力でした。スローガンは“日本一勉強する学科”。卒業要件にTOEIC730点以上の取得と留学を必修としているので「すごく厳しそう」と思いましたが、新しいことに取り組む新しい学科で英語に触れたいと進学を希望しました。

### 留学生とも積極的に交流

グローバルスタディーズ学科の目的は、国際舞台でのリーダーを育てること。異文化コミュニケーションや国際関係論などを学びますが、私は授業以外でも英語に触れたくて、留学生が集まるキャンパス内のコミュニティに参加していました。1人で行ったので最初は緊張しましたね。でも自分で飛び込まないと機会はやってきません。そこで出会った留学生とは今でも連絡を取り合っているので、思い切って参加して良かったと思っています。留学生との交流のきっかけも自分で作ったように、高校と大学の違いは“自主性”。高校時代は、何かあつたら先生から「どうしたの?」「補講する?」など聞いてくれますが、大学では“大人”として扱われます。自分から進んで学ぼうとすること、その姿勢が大学生には必要なんです。

### 面接指導など、丁寧な就職支援

就職活動を始めたのは3年次の9月です。1dayインターンシップで複数の企業を回って自分に向いている仕事を早めに絞っておいたので、春の就活解禁時には効率よく進めることができました。大学の就職

支援の先生からも個別に面接の練習やエントリーシートの書き方を指導してもらったりもあり、グローバルな展開をしているメーカーに就職が決まりました。どの部署であれ英語を生かせる環境にあると聞いているので、これまで学んだことを生かしながらキャリアアップして、いずれは海外で働きたいです。

### 限界を作らず、前へ前へ

実は高校のときに失敗したことがあります。英検の準2級を受けたんですが、最初は落ちてしまったんです。そのときに思ったのは、不合格は当たり前の結果だということでした。なぜなら、全然勉強をしていませんでしたから。努力を怠ったことの後悔と恥ずかしさでいっぱいでした。でもここで終わるわけにはいかない、同じ思いはしたくないと勉強し直したんです。その後、無事に合格。一度失敗したからこそ得るものも大きかったです。高校生の皆さんも、何事にも自分の限界を作らず、前へ前へと進んでください。学生だからこそできること、挑戦したいことをどんどんやってほしい。そうすると大学でこんな勉強がしたい、仕事はこういうことがやりたいということが見えてくると思います。可能性を狭めず頑張ってほしいです。

## CAREER SUPPORT キャリアサポート

### 龍谷大学のサポートシステムについて

学生の就職状況を100%把握し、きめ細かな支援を行っています。また、エントリーシートの書き方の指導や面接マナーのアドバイス、さらに自己能力を開発するためのセミナーの実施などを通じて、学生一人ひとりが将来の目標や夢を実現できるよう、総合的にサポートする体制を整えています。

### 就職支援のプログラム内容や相談できる内容

学生と企業とのマッチング機会創出のため、年間700社以上の企業を学校に招き、合同説明会を開いています。学生にとっては、企業のリアルな話を聞くことで「働くこと」の実感をつかめ、自分に合った企業が見つけられる絶好のチャンスになっています。

龍谷大学 キャリアセンター  
笠藤 ゆかりさん



〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67  
Tel.075-642-1111(代)  
<https://www.ryukoku.ac.jp/>



# モノづくりの分野で 活躍する先輩

## 経理



京都府立京都すばる高校 企画科卒業

株式会社堀場製作所

<http://www.horiba.com>

野田 みゆきさん (1996年生まれ)

この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：簿記、会計、情報処理

関連業種：事務 財務 総務 金融

### 高校時代の学びを生かして

分析や計測機器の総合メーカー、堀場製作所で経理の仕事に携わって、5年目になります。主な仕事は、取引先への支払業務や会社に届いた請求書など、さまざまな伝票のチェックです。多い時では一日に100件以上の伝票を確認することもあります。そのほか、新しい経理システムの導入プロジェクトにも参加しています。商業高校でしたので、在学中に簿記や情報処理といった事務職に役立つ検定を受験し、資格を取得していましたが、実際に仕事をはじめて、勉強してきたことが「そういうことだったのか」と理解したことが多く、ようやく身についてきたような気がします。



「新システムの導入にあたり、東京から熊本まで全国6ヶ所の営業拠点を回って説明会を行いました。人に伝えるのは難しいと実感しました。」

### 進路に悩み、会社を見学

高校時代は、進路について悩んだ時期もありました。「仕事ってどんなことをするんだろう?」「私には何が向いているんだろう?」そんな風に考えて、なかなか職種を決められませんでした。それで、少しでも興味があることについて、情報を集めることに。もともと、黙々と作業をしたりすることは苦にならないタイプ。事務職がいいのではないかと思い、先生に相談したところ、堀場製作所を見学する機会をいただきました。そこで先輩社員の話を聞いて、仕事の具体的なイメージを描くことができ、この会社を志望したんです。

### 人に教えるには深い理解が必要

入社時は何もわからない状態で、先輩方に教えていただきながら仕事をしていましたが、今では、私より後に経理部に配属されて来た人に仕事を教えることもあります。私の理解が十分でなければ、人に教えることはできません。ですから、これまで以上に掘り下げる必要があります。



「分かりやすかった」「早く対応してくれてありがとうございます」と言われるとやりがいを感じます。

うになりました。なぜそれをするのかという理由やどうすればわかってもらえるかということ。伝えることは難しいと日々感じています。

### 早い回答が相手の余裕につながる

優先順位を考え、丁寧に迅速に対応することを心掛けています。現場の方が発注した品物の伝票が、最後に処理されるのが経理部。伝票処理のことで、問い合わせをうけた場合には、相手に少しでも時間の余裕を持ってもらえるように、できるだけ早く回答しています。また、くり返し行うルーティーンワークも多くあります。仕事が昨日よりわずかでも早くできたら、自分の成長を感じています。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>

正確に、スピーディーに処理できると  
自分の成長を感じます



# モノづくり分野を目指す先輩

Interview



京都府立  
東宇治高校出身  
**西内 隆二さん**

京都美術工芸大学 美術工芸学科  
インテリア・空間デザインコース 4年(取材時)

## 貴重な経験ができた商品開発の演習

京都美術工芸大学に入学した理由は、伝統工芸に興味があったから。1年次は希望通り木工を学んでいたんですが、デザイン全般に触れるうちにショップの空間デザインに関心を持つようになりました。そこで、2年次の後期からはインテリア・空間デザインのコースを選

## 在学中に取得した資格を店舗設計の仕事に生かしたい

デザインを総合的に学べる環境が魅力

択することに。ここでは、空間デザイン、立体デザイン、平面デザインについて勉強できました。京都美術工芸大学の魅力はまさにこの点。各分野の先生がそろっていることで、デザインについての知識を総合的に身につけられるんです。3年次には商品開発の演習があつたんですが、これは自分で制作した作品に値段を付け、販売まで行うというもの。架空のアパレル店舗の内装デザインから什器、フライヤーまでトータルにコーディネートするという貴重な経験ができました。

幅広い現場で実力を付けられる環境だと思っています。

## 4年間を有効に使って!

大学の4年間は、演習や資格の勉強はもちろん、気になるカフェなどを巡り、自分のデザイン感覚を磨くことに努めました。皆さんも、限られた4年間という時間をぜひ有効に使いましょう。



京都美術工芸大学

Tel.605-0991  
京都市東山区川端通七条上ル  
Tel.075-525-1515(代)



## 在学中に二級建築士の資格も取得

就職・資格取得の支援をもらえるのもこの大学の特長です。私自身、二級建築士とアソシエイト・インテリアプランナーの資格を取得。就職活動のときの強みになりました。内定をいただいたのは、百貨店やホテル、アパレル店舗などの設計を手掛けている会社。



京都府立  
北嵯峨高校出身  
**松原 一登さん**

京都美術工芸大学 建築学科  
3年(取材時)

## 建築士として“家づくり”をするのが夢

丁寧な対応で、資格取得をサポートしてくれる場所

が、建築のことは何も分からない自分に一番丁寧に説明してくれたのが京都美術工芸大学だったんです。それが決め手になり、ここでなら長年の夢が叶えられそうだと考え、進学先に選びました。

## 「一番になる」気持ちで取り組んで

夢を実現するために大切なのは、「今いる場所で一番になる」くらいの強い気持ちでやり抜くことです。知識やスキルを身につけるためには、自分を甘やかさず、精神力を鍛えながら取り組むことが必要だと考えています。高校生の皆さんも、叶えたい夢に向かってがむしゃらに頑張ってみてください!



京都美術工芸大学

Tel.605-0991  
京都市東山区川端通七条上ル  
Tel.075-525-1515(代)



## 自分の手で自宅を建て直したい!

いずれは、廊下が狭くて生活上の不便が多い自宅を自分の手で建て直したい。そういった夢を以前から持っていたため、大学に入ったら建築士の資格を取ろうと決めていました。高校生のとき、オープンキャンパスで建築学科を持つ大学をいくつか回ったのです

在学中の目標にしたのは、二級建築士の資格取得です。月曜日から金曜日まで、学科・製図の課題(プリント)にひたすら取り組み、分からないことは何でも先生に質問。京都美術工芸大学の先生方は、親身に対応してくださるのでとても勉強がはかどりました。晴れて試験に合格し、資格を取得できた今、建築士としての責任感が徐々に芽生えてきています。この気持ちを忘れずに、将来は、人生で一番多くの時間を過ごす、一番大切な場所である住宅を設計したいです。

# モノづくりの分野で 活躍する先輩

## 電子部品営業



営業活動が実を結ぶには  
チームの力が不可欠です

**立命館大学** 経営学部経営学科卒業

**株式会社村田製作所**

<https://www.murata.com/ja-jp>

京都府立  
桃山高校出身 **野上 裕平さん** (1993年生まれ)

この仕事について  
もっと知りたいとき

関連キーワード：新規開拓、技術営業、通信系部品、ルート営業、コンデンサ

関連業種：商品開発 製造技術 生産管理 エンジニア

お客様の顔を見て話すことが大切

総合電子部品メーカーである村田製作所で、営業本部に所属しています。扱っているのはコンデンサやコイルといった通信系部品。既存の取引先を回るルートセールスが主な業務ですが、大にしているのは、お客様にお会いして、直接話をすること。日頃からコミュニケーションを取ることで、適切な提案や新規商材の紹介ができるんです。

良い仕事をするためにも、  
趣味で気分転換

営業活動は“チーム”でするもの。お客様と交渉するのは私一人ですが、その陰にはフォ



野上さんの前のグラスに入っている粒状のものが積層セラミックコンデンサ。「通信機器など各種電子機器に使われています」。

ローしてくれるアシスタントや技術営業のスタッフがいます。結果が出たときは、みんなで協力をしたからだと達成感がありますね。チームで何かに取り組むのが好きなのは昔からなんです。小中学校ではサッカーをしていましたし、今も大学時代に始めたフットサルを当時の仲間としているんですよ。この趣味は仕事にもプラスに。プライベートで夢中になれることがあると、息抜きや気分転換になり、仕事でもいい成果を出せると思います。

資格取得や外国語の勉強が役立つ

大学の専攻は、経営戦略コース。起業家の話を聞いたり、ビジネスコンクールに出場したりしながら経営を学びました。村田製作所への就職を考えたのは、企業分析をするなかで、これから伸びていくのは電子部品を扱う会社だと考えたから。それなら京都発祥の企業として馴染みがあったこの会社にと思ったんです。大学時代にやっておいて良かったのは簿記やファイナンシャルプランナーの資格を取ったこと。そして語学の勉強。資格は、お客様とさまざまな話をする上で役立っています。語学に



「村田製作所は、電子部品の業界でも独自の強みを持っている会社だと思います。」

については、英語じゃないといけないとは思いません。私は大学時代の第2外国語で中国語を選択したんですが、それは将来に備えるため。話者が多い中国語を学んでおくことにメリットを感じたんです。中国人のスタッフと仕事をする機会もあり、必要なシーンは多いです。

好きなこと、目の前にあることを懸命に

将来のために、自分が何をしたいか、何に興味があるのかを把握することも必要ですが、純粋に好きなことや目の前にあることに一生懸命取り組むことも大事だと思います。そうして積み上げてきた経験から、より良い進路を見つかることもあるはず。失敗しながらでもいいので、何にでもチャレンジしてみてください。

先輩のインタビューをもっと見たい  
方はアンビシャスWEBサイトへ!!

<http://amb100search.com>



# 医療・生命分野を目指す先輩

Interview

先輩の声を  
聞いてみよう!



種智院大学

**佐伯 しおんさん**

京都府立洛水高校出身

種智院大学 人文学部  
社会福祉学科 2年（取材時）

## いつでも質問できる少人数授業

オープンキャンパスで授業を見学しました。10人ほどの学生が教室の前方に集まって、先生に質問をしたり、意見を言い合ったり。高校では手を挙げてから先生に質問していたので、こういう少人数の授業スタイルっていいなと感じて、この大学に興味が湧きました。

## 福祉のさまざまな分野を学んで、将来の進路をじっくり決めたい

社会福祉士と精神保健福祉士、両方の受験資格を取得し、在学中に受験可能

### 母の影響で福祉の道を志望

母が高齢者施設で介護福祉士をしていて、小さな時からお手伝いに行っていたこともあり、大学卒業後は福祉施設に就職したいと思っていました。大学の授業で、福祉には高齢者福祉だけでなく、児童福祉や障害者福祉などさまざまな分野があることを知りました。これから幅広く勉強して、どんな分野で働くかを決めていきたいです。また、種智院大学ではそんな幅広い分野で活躍できる社会福祉士と精神保健福祉士の受験資格をダブル取得でき、在学中に国家試験に挑戦できます。

### 先生や職員に相談しやすい環境

学生数が少ないので、先生や職員の方が学生の顔と名前を覚えてくれていて、気軽に声を

かけてくれます。授業がない時に、先生の研究室を訪ねて、外国の福祉の現状や取り組みの話を聞いたことも、とても勉強になりました。職員の方に、就職や学生生活について相談することもあります。アットホームな雰囲気でサポートしてくれて、とても心強いです。福祉に興味がある人は、少人数の授業が体験できるオープンキャンパスにぜひ参加してみてください。



 種智院大学

〒612-8156  
京都市伏見区向島西定請70番地  
Tel.075-604-5600(代)




京都看護大学

**修家 未来さん**

京都府立山城高校出身

京都看護大学 看護学部  
看護学科 2年（取材時）

## 心に寄り添う看護師になりたい

## 患者さんとそのご家族の心に寄り添う看護師になりたい

「いつくしみの看護」という教育理念のもと、技術を磨いています。

と思いました。治療では癒やすことができない心の傷や不安な気持ちを、看護の力で少しでも解消できるような「心に寄り添う看護師」を目指しています。「いつくしみの看護」を教育理念とする京都看護大学でなら、私の夢を実現できると思い、入学しました。

### 段階別の科目配置で学ぶ

1年次は看護を行う上で必要となる基本的な知識・技術を学び、2年次では理論と演習を通して看護の専門性を学びました。この2年間で学んできたことを生かし、実践力を磨く場が3年次の1年間を通しての臨地実習です。2年次の夏に行った短期間の臨地実習では、患者さんの担当を受け持たせていただき、とてもやりがいを感じました。これからもさまざまな領域の看護を経験するとともに、国家試験に向けてしっかり勉強していきたいです。

### 学んだことや経験は無駄にならない

看護師を目指すうえで、今まで学んだことや経験したこと無駄なことは一つもありません。ちょっとした話題で患者さんが笑顔になることもあります。皆さんも勉強だけではなく、部活や趣味などいろいろな経験を精いっぱい楽しんでください。目の前のこと気にコツコツと取り組んでいけば、夢に確実に近づきます！



 学校法人 京都育英館  
**京都看護大学**

〒604-8845  
京都市中京区壬生東高田町1-21  
Tel.075-311-0123



看護師を目指そうと思ったのは、高校生の頃でした。身近な人が入院したときに、不安を感じていた私たちのことも気遣ってくださる看護師の方の姿を見て、憧れを抱いたことがきっかけです。私も、患者さんだけではなく、ご家族にも寄り添い支えられる看護師になりたい